



床上浸水対策特別緊急事業
(護岸工 L=724m)
平成20年度事業完了予定

葦山古川の浸水対策事業

近年の集中的な豪雨に対して、国道一三六号古川橋より上流の河川断面は不足しており、渋川樋管上流や山田川合流点では、平成十六年において、葦山古川本川の堤防を越えて市街地へ流入することもありました。そのため、県では越水による床上浸水の軽減を目的に、平成十六年～二十五年の十年間に、古川橋から上中橋にかけて

葦山古川は、高原地区の山地に源を発し、葦山反射炉南側を流れ、準用河川皆沢川、



準用河川山田川を合わせて、伊豆中央高校北側の狩野川右岸に合流する河川です。下流域では伊豆長岡駅と国道一三六号を中心とした商業施設の進出や市街化が進んでおり、ひとたび雨が降ると、市民生活に大きな支障をきたすことになります。



冠水した伊豆長岡駅周辺

の護岸工事や堤防の高上げ等の河川の改修を行っています。また、市では街地の浸水被害の解消を図ることを目的として、葦山古川の支川である渋川の合流点部分に、「旭台排水機場」、古川橋下流部分に、「湯の原排水機場」を設置して、豪雨時には葦山古川にポンプで強制排水を行っています。「旭台排水機場」は、平成十九年度にポンプ施設の整備が完成し、ポンプの排水能力は毎秒二立方メートルから毎秒五立方メートルへ増強されました。また、渋川流域では、渋川樋管より上流部において、河川の拡幅と暗渠化（河川を箱型のコンクリート構造物にする）を行いました。

次回、宗光寺川のアクションプランを紹介します。

問合せ 建設課
電話055(948)2908

交通安全は家庭から

曲がりかど 人も車も ゆっくりと
遠藤颯希(葦山小)



問合せ 安全対策課
電話055 948 1412

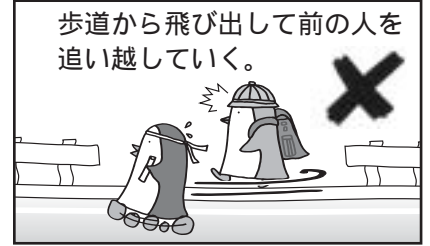
『安全は自ら うちから 地域から』
秋の全国交通安全運動
9月21日(日)～9月30日(火)

9月下旬の10日間、秋の全国交通安全運動が展開されます。期間中は、飲酒運転の根絶、夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止、後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底(オールシートセーフティ作戦)等に重点を置いた運動が展開されます。

夕暮れと夜間に注意!



交通ルールとマナーを守り、交通事故に遭わないよう十分注意しましょう。



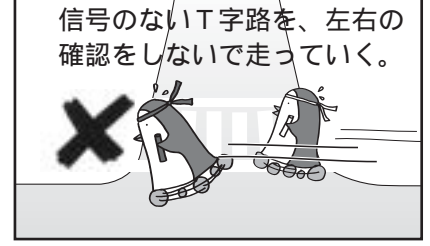
歩道から飛び出して前の人を追い越していく。



ふざけながら歩いているので車道にはみ出してしまおう。



手に持ったバッグや傘を振り回している。



信号のないT字路を、左右の確認をしないで走っていく。

みんなで守ろう! 道交法

夏休みに入って間もないころ、栃木の常磐自動車道でワゴン車が横転する事故がありました。残念なことに、後部座席でシートベルトをしていなかった子どもだけが、車外へ放り出されて亡くなりました。

6月から施行された改正道路交通法では、後部座席のシートベルト着用が義務付けられました。シートベルト着用はほんの数秒です。運転手がみんなの着用を確認するのは当然ですが、子どもたちも車に乗ったら自らシートベルトをするように習慣づけてください。



シートベルトは全員で!!

10月号から
子どもたちの目線から
市交通指導員会は毎年、市内各小学校で開催される「交通安全リレー」と語る会に参加しています。
小学六年生の交通安全リレーたちがここで語った、登下校時に気をつけていること、危険だと思える場所、運転手へのお願いなどを、十月号から紹介していきます。

自転車の無灯火について (市内在住・上原さん/男性)



無灯火の自転車は車からは見えません!

先日、夜八時ごろ車を運転していて、青信号の交差点を右折しようとしたところ、右前方から無灯火の自転車がスピードを落とさず交差点に進入してきました。あわてて急ブレーキを踏み、難を逃れましたが、本当に冷や汗をかきました。
その自転車は無灯火のうえ、反射材等の装着も無く、非常に見えにくかったです。
自転車からは車が見えるため、同じ様に自分も車から見

あなたを出会い系サイトへのめり込ませる『サクラ』に注意!



© Shizacki Yamada

出会い系サイトトラブル

(文と絵) 司法書士 山田茂樹

「携帯電話の懸賞サイトに応募していたら、いつの間にか出会い系サイトに登録されていた」など、携帯電話では、消費者が知らない間に第三者に携帯アドレスが漏れ、勝手に出会い系メールが送られるという事案がちらほら見受けられます。

こうした事件の場合、サイト事業者の居所が不明な場合もあり、被害回復が困難な場合も少なくありません。気軽に使える携帯サイトだけに、利用には十分注意が必要です。

問合せ 観光商工課 電話055(948)1480